

2 避難所・避難ルート、家族との連絡方法の確認

日頃からハザードマップなどを活用し、避難場所・避難所へのルートを確認しておきましょう。

また、災害時にどのような手段で連絡を取り合うかを、家族で決めておきましょう。



家族との連絡方法(災害用伝言サービスの活用)

●災害用伝言ダイヤル(171)

災害時の連絡手段の1つで、地震・風水害などの災害の発生により、被災地への通信が増加し回線が繋がりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です(災害時のみ利用可)。

使用方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生を行ってください。

※提供開始時期などについては、テレビ・ラジオなどで案内されます。

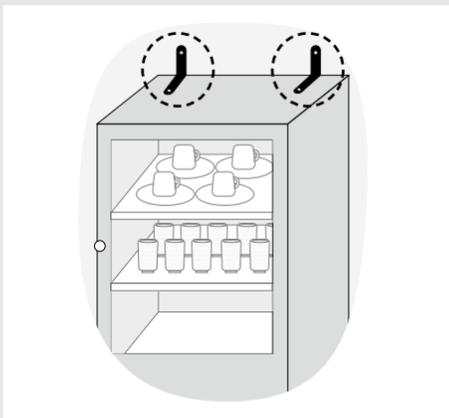
災害用伝言ダイヤルは、毎月1・15日などに体験利用ができます。

3 家庭でできる地震対策

建物が無事でも、家具が転倒するとその下敷きになってけがをしたり、避難経路がふさがれ避難が遅れる場合があります。また、食器・花瓶の落下や窓ガラスの飛散によりけがをする危険がありますので、家庭でできる対策を行いましょ。家具の固定を専門家に依頼したい場合は、「埼玉県家具固定サポーター」をご活用ください(県ホームページ〈<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/bousaitaisaku/kagukotei-supporter.html>〉参照)。また、市では、高齢者や障がい者がいる対象世帯に、家具転倒防止器具等取付サービスを実施しています。利用条件がありますので、詳しくは長寿介護課(☎448)または障がい福祉課(☎453)へお問い合わせください。

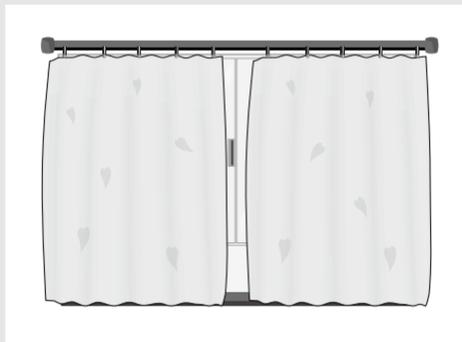
●家具・電化製品の転倒防止対策

・家具・電化製品は柱・壁・床に固定する。



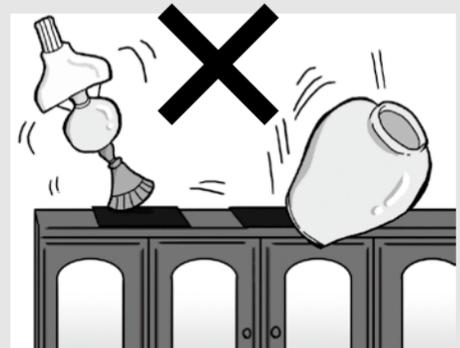
●ガラスの飛散防止対策

- ・飛散防止対策済みのガラスに交換するか、飛散防止フィルムを貼る。
- ・カーテンを引く。



●重い置物や花瓶などの落下によるけがの防止対策

- ・重い置物や花瓶などは高いところに置かないようにする。



新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を市民の皆さんに適切に実施できるよう、現在、市では草加八潮医師会などの関係機関と調整しながら、接種体制の確保や相談体制の整備を進めています。

問保健センター ☎995-3381

3月12日
から

八潮市新型コロナウイルスワクチンコールセンター開設

☎0570-200-814 (受付=月~金曜日 午前10時~午後7時、日曜日 午前10時~午後6時※日曜受付は5月まで設置予定)

※土曜日、祝日は受け付けしていません。

☎新型コロナウイルスワクチン全般について

〈接種時期〉

ワクチンは徐々に供給されるため、一定の優先順位を決めて、接種を行います。ワクチンが供給され次第、高齢者の接種を開始する予定です。

〈接種対象〉

市内在住の16歳以上の方

〈接種券(クーポン券)の発送〉

ワクチンの供給状況に応じて、順次ワクチン接種券(クーポン券)を発送する予定です。

※令和3年3月1日現在の情報のため、今後の状況により変更となる可能性があります。最新の情報は、市ホームページまたは厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)をご確認ください。

八潮市 新型コロナウイルスワクチン 接種フロー(想定)

① 対象者にワクチン接種券(クーポン券)を郵送
※高齢者から順次発送



② 希望者は、次のいずれかの方法で、
接種場所・接種日を選択して予約

予約方法: 完全予約制

電話予約
(コールセンター)

WEB予約

※予約システム準備中



③ 予約日に予約した場所で
ワクチンを計2回接種
※同じワクチンを原則同じ場所で接種
※接種費用は無料

接種方式: 個別接種・集団接種の併用

個別接種

市内委託医療機関17カ所
(令和3年3月1日現在)

集団接種

【平日(午前・午後)】: 保健センター
【土曜日(午後)、日曜日(午前・午後)】: 公共施設
(保健センター、八潮メッセ・アネックス、イトアリーナのいずれか1カ所を実施)